

平成24事業年度

決算報告書

【 第 9 期 】

自：平成24年 4月 1日

至：平成25年 3月31日

国立大学法人 京都大学

# 平成24年度 決算報告書

国立大学法人 京都大学

(単位:百万円)

区 分	予 算	決 算	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	60,620	64,077	3,457	(注1)
うち復興特別会計計上分	4	4	－	
施設整備費補助金	9,984	9,381	△ 603	
うち復興特別会計計上分	2,791	2,791	－	
補助金等収入	10,415	14,145	3,730	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	148	148	－	
自己収入	43,382	50,836	7,454	
授業料、入学料及び検定料収入	12,845	12,514	△ 331	
附属病院収入	29,837	32,199	2,362	
財産処分収入	－	4,508	4,508	(注3)
雑収入	700	1,615	915	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	29,075	31,604	2,529	
引当金取崩	－	150	150	(注5)
長期借入金収入	465	398	△ 67	(注6)
前中期目標期間繰越積立金取崩	2,565	2,185	△ 380	(注7)
出資金	－	29,200	29,200	(注8)
計	156,654	202,124	45,470	
支出				
業務費	103,262	101,424	△ 1,838	(注9)
教育研究経費	76,730	70,079	△ 6,651	
診療経費	26,532	31,345	4,813	
施設整備費	10,597	9,975	△ 622	
補助金等	10,415	14,261	3,846	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	29,075	29,497	422	
長期借入金償還金	3,305	3,300	△ 5	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	－	69	69	(注11)
計	156,654	158,526	1,872	
収入－支出	－	43,598	43,598	

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 当初予算段階では予定していなかった国立大学法人の行う産学共同研究開発事業に伴う特別運営費交付金が交付されたことにより、予算額に比して決算額が3,457百万円多額となっております。
- (注2) 当初予算段階では予定していなかった国からの補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が3,730百万円多額となっております。
- (注3) 財産処分収入については、当初予算段階では予定していなかった大学院農学研究科附属農場の譲渡等により、予算額に比して決算額が4,508百万円多額となっております。
- (注4) 雑収入については、主として施設使用料収入及び特許料収入、有価証券利息等により、予算額に比して決算額が915百万円多額となっております。
- (注5) 引当金取崩については、賞与引当金及び退職給付引当金の取崩を行ったため、予算額に比して150百万円多額となっております。
- (注6) 長期借入金収入については、国立大学財務・経営センターからの借入金の一部を翌年度に借り入れることとしたため、予算額に比して決算額が67百万円少額となっております。
- (注7) 前中期目標期間繰越積立金取崩については、施設整備等の一部を翌年度に実施することとしたため、予算額に比して決算額が380百万円少額となっております。
- (注8) 当初予算段階では予定していなかった国立大学法人の行う産学共同研究開発事業に伴う出資金を受け入れております。
- (注9) (注7)に示した理由や教職員の給与の削減により人件費の執行額が減少したこと、また学内で戦略的に資金を確保して次年度以降に施設整備等を実施することとしたため、予算額に比して決算額が1,838百万円少額となっております。
- (注10) (注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が3,846百万円多額となっております。
- (注11) 財産処分収入の一部を施設費納付金として国立大学財務・経営センターへ納付したため、予算額に比して決算額が69百万円多額となっております。